

Ⅱ - 9

自分でできたよ！うれしいな  
～入学までに応援できること～

対象：小学校入学前の子どもをもつ保護者  
時間：45分程度

ねらい	○ 小学校生活をスムーズにスタートするに当たって必要な生活習慣等を身に付けさせるために、保護者として大切にしたいポイントについて考える。		
実施のポイント (評価など)	○ 小学校入学時に「自分のことは自分でできる」という自信をもつことができるように、関わり方のポイントについて考えることができる。		
事前準備	○ あらかじめ4人組に分かれておく。 ○ 名札 ○ 筆記用具(黒ペン・カラーペン) ○ 付せん紙(ピンク・青・黄) ○ 模造紙 ○ ワークシート1・2・ふりかえりシート ○ 資料		
時間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
<b>導入</b> 5分	ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク	・自己紹介では、保護者や子どもの名前等について話をする することで、互いに親近感がもてるようにする。	名札
<b>展開</b> 10分	<b>ワーク1</b> ・学校生活を迎えるにあたって、大丈夫だと思うことと不安なことを付せん紙に書き出す。 ・グループで話し合う。	◎小学校生活をスムーズにスタートするに当たって、「自分のことは自分でできる習慣」を身に付ける必要があることに気付くことをねらいとする。 ・小学校生活がイメージできる絵を見て、子どもの様子を振り返る。 ・子どもの様子で、「小学校に入学しても大丈夫だと思うこと」をピンクの付せん紙に、「少し不安だなと思うこと」を青い付せん紙にそれぞれ書き出す。その際、一枚の付せん紙につき一つずつ思いつくことを書き出す。 ・書き込みが終わったら、付せん紙を張り出し、紹介しながら交流し合う。	資料① ワーク1のシート 付せん紙 (ピンク・青)
5分	<b>資料紹介</b>	◎資料紹介では、大人の感覚に子どもを合わせるのではなく、発達段階を踏まえた関わりが大切であること、また、入学に向けて、小学校の先生は学習面の準備よりも生活面での準備の方を求めていることについて気付くことをねらいとする。 ・子どもにとって身の回りのことが自分でできるようになることは、当たり前のことではなく、頑張った成果であることを伝える。	資料②・③
15分	<b>ワーク2</b> ・ワーク1を基に入学に向けた子どもへの関わり方について付せん紙に記入し、グループで話し合う。	◎子どもの入学に向けて、保護者としてできることを考えることをねらいとする。 ・わが子のことはもちろん、グループの人へもアドバイスをしよう伝える。 ・無理をせず、できることから行うことを伝える。 ・グループで話し合った後、数名に感想を求め全体で共有する。	ワーク2のシート 付せん紙(黄)
<b>まとめ</b> 10分	<b>ふりかえり</b> ・今日の感想を記入する。 ・発表し合い、共有する。 ・時間があれば、全体で共有する。	・学習を振り返り、親子で入学に向けて楽しみをもちながら、できるところから取り組むよう伝える。 ・困った時は、思いを言葉で伝えたり、尋ねたりできるように「自分の気持ちを言葉で伝える」ことも大切であることを確認する。 ・保護者自身も困ったことがあれば、学校やまわりの保護者に相談するなど、一人で抱え込まないようにすることを伝える。	ふりかえりシート 資料④